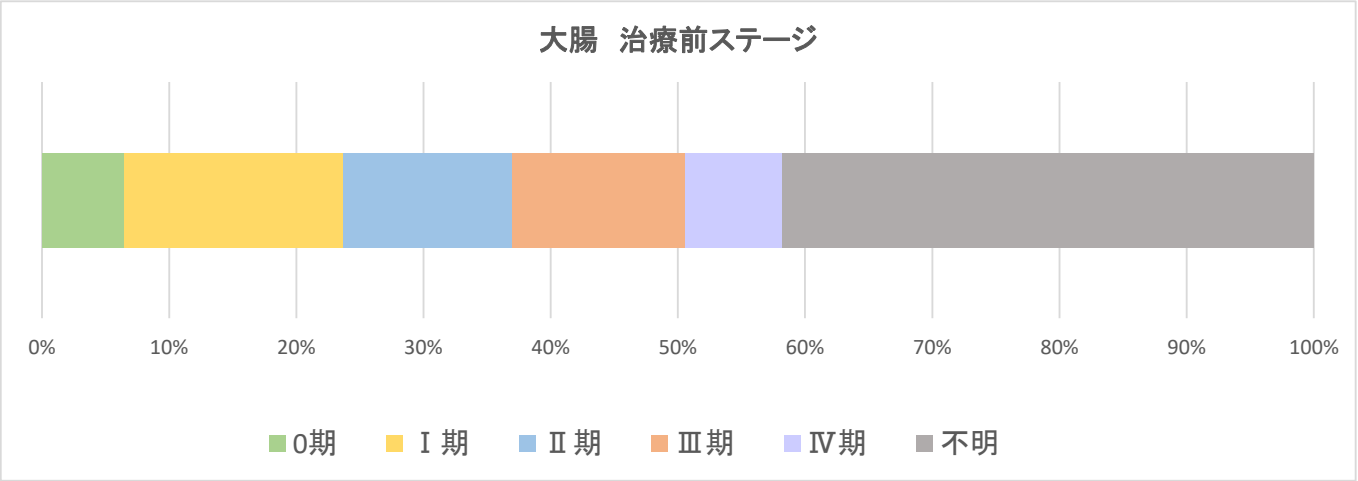
大腸癌　治療前ステージ ・ 術後病理学的ステージ

治療前ステージ、術後病理学的ステージとも、当院で初回治療を開始した症例のみが集計されています。

＜治療前ステージ＞

国際比較のため、国際対がん連合UICCの定める病期分類方法に基づき、何らかの治療が行われる以前に診断されたステージです。日本の一般的な臨床現場で使用されている癌取扱い規約に基づくステージとは若干異なる部分があります。

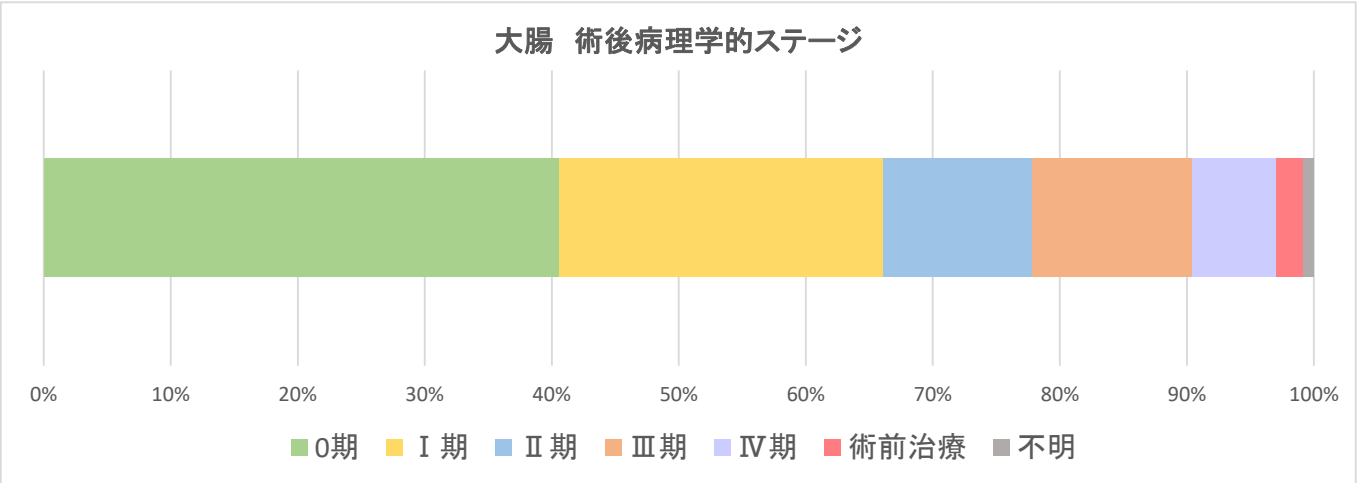
0期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明
16	43	33	34	19	104



＜術後病理学的ステージ＞

手術が行われた症例に関して、術後に検体が提出され病理学的に算出されたステージです。

0期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	術前治療	不明
97	61	28	30	16	(4-6)	(1-3)

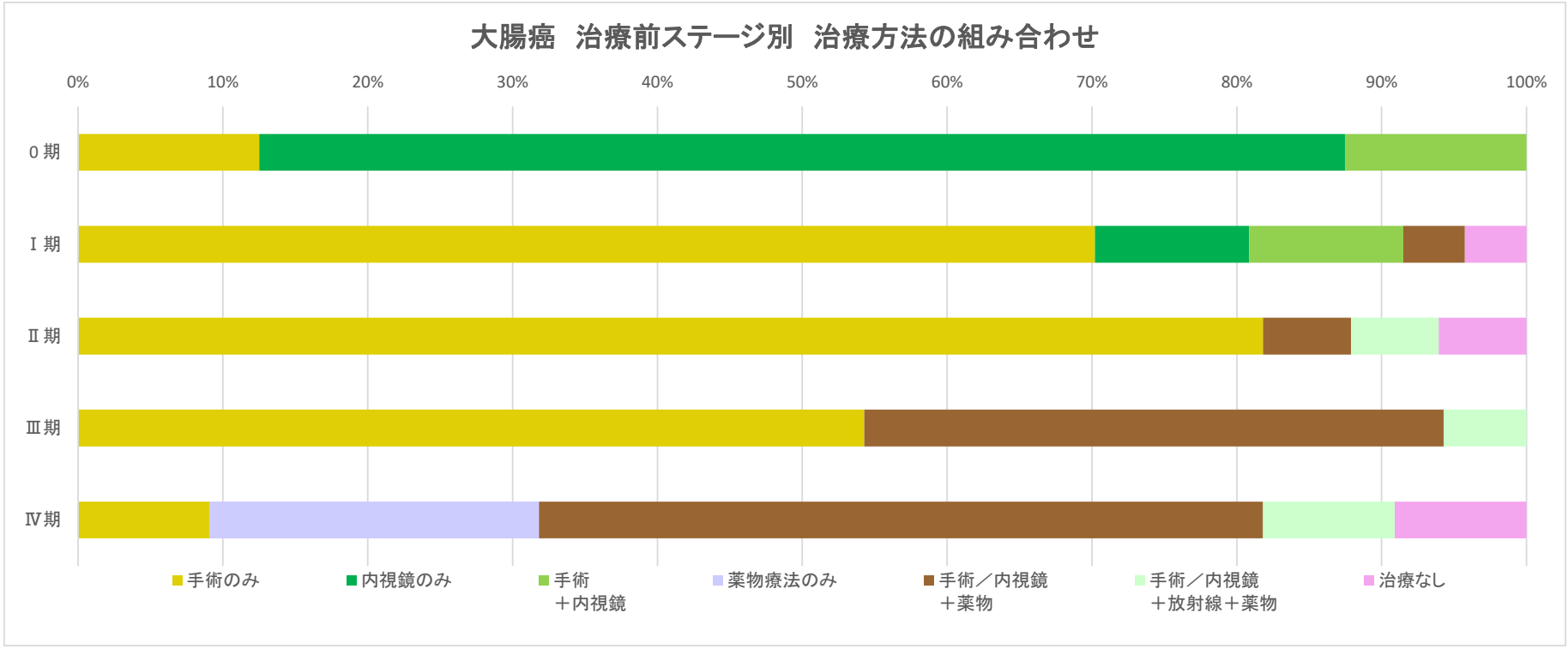


2017年症例

大腸癌　治療前ステージ別　治療方法の組み合わせ

・当院で初回治療を開始した症例かつ診断から5ヶ月（155 日）以内に実施された治療が集計されています。
・ステージは、国際対がん連合UICCの定める病期分類方法に基づいています。
・未治療である状況で初診された場合の初回治療を集計しており、当院での治療実績そのものではありません。

	手術のみ	内視鏡のみ	手術＋内視鏡	放射線のみ	薬物療法のみ	放射線＋薬物	薬物＋その他	手術／内視鏡＋放射線	手術／内視鏡＋薬物	手術／内視鏡＋その他	手術／内視鏡＋放射線＋薬物	その他	治療なし
0 期	(1-3)	12	(1-3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅰ 期	33	(4-6)	(4-6)	0	0	0	0	0	(1-3)	0	0	0	(1-3)
Ⅱ 期	27	0	0	0	0	0	0	0	(1-3)	0	(1-3)	0	(1-3)
Ⅲ期	19	0	0	0	0	0	0	0	14	0	(1-3)	0	0
Ⅳ期	(1-3)	0	0	0	(4-6)	0	0	0	11	0	(1-3)	0	(1-3)



京都府立医科大学附属病院